

第18回 神武夏子ピアノリサイタル

自然にかむながらにⅢ

第1部

没後50年を記念して

「フランシス・プーランクの世界」

第2部

「古事記」

「八俣の大蛇」から歌の章まで

2013年5月10日(金)

めぐろパーシモンホール小ホール

開場 18:30 開演 19:00

チケット：一般 2000円

学生 1000円(全席自由)

主催：ミモザ

後援：Association des amis de Francis Poulenc
(フランスプーランク協会)

YAMAHA 銀座店

問い合わせ/チケット申し込み

E-mail/piano1920natsu@yahoo.co.jp Fax/03-3428-5794

illustration : Kazunori Matsushiro

第18回 神武夏子ピアノリサイタル

コンサートによせて

神武夏子

近代フランス音楽、そして「古事記」。全く違うようですが、すべてを「音」として捉え、音楽と人の声を調和させ、伝えていければと思います。

第1部は、「フランス6人組」の一人、フランシス・プーランクをとりあげました。今年、プーランクは没後50年にあたります。6人組の中では一番知られているプーランクですが、最近は特に演奏される機会が多いので、今年あちこちで企画されるコンサートが楽しみです。

はじめて弾いた曲は、常動曲でした。私が6人組を演奏していくきっかけになった作品です。サティを思わせるシンプルさ、さりげないけど独創的なメロディに、思わず「宝物を見つけた」そんな感じでした。ふたを開けてみると、しゃれてて、エレガントで、軽快だけどズシンと深刻な面があったりと、様々な顔をもった音楽に心が躍りました。天性の美しいメロディーは、弾く度に自分を癒してくれます。

今回は、8つのバリエーションを持つ小品の集まりですが、ピアノ曲の中では大曲の「ナゼルの夜会」と、管楽器の作品の中でも最高傑作と言われている「フルートとピアノのためのソナタ」を演奏します。

第2部は「古事記」。昨年を第1回として始め、伊耶那岐神と伊耶那美神の国生み神生みから、天照大御神の誕生、そして天の岩屋戸までを、朗読し音楽にしましたが、今回は続きの八俣の大蛇、稲羽の素戔、そして歌の章へ進みます。

日本最古の歴史書。当然貴重であり、そんなに音楽には踏み込んでいけないと思っていた「古事記」。読み始めると、最初は、たくさんのむずかしい神様の名前に、少し閉口しましたが、何度も読んでいくうちに、神話の世界までイメージが広がって行って、自分の中にある古代日本人のDNAが引き出されるようで、とってもなつかしい気持ちになっていきました。そして古事記に登場する神々、人々は、現代に生きる私たちと同じように、人間性豊かに描かれ、親しみさえおぼえます。おもしろいのです。

音楽は、それぞれの場面をイメージして、音にしています。その音楽によって、物語がより膨らんでいけば、幸いです。



プログラム

第1部

フランシス・プーランク Francis POULENC

・ナゼルの夜会 Les Soirées de NAZELLES

前奏曲 Prélude～カデンツ Cadence

変奏曲 Variations

I. 分別の極み Le comble de la distinction

II. 手の上の心臓 Le cœur sur la main

III. 磊落と慎重と La désinvolture et la discrétion

IV. 思案の続き La suite dans les idées

V. 口車の魅力 Le charme enjôleur

VI. 自己満足 Le contentement de soi

VII. 不幸の味 Le goût du malheur

VIII. 老いの警報 L'alerte vieillesse

カデンツ Cadence

フィナーレ Final

・フルートとピアノのためのソナタ

Sonata pour Flûte et piano

第2部

古事記 上巻

八俣の大蛇 八雲たつ

大国主神と兎[稲羽の素戔]

大国主神の受難 根国での冒険

沼河姫の歌 須勢理姫の歌

朗読・作曲・ピアノ演奏 神武夏子

サウンドクリエイター・作曲・フルート 齊藤 歩

スーパーバイザー ユニット「倭音」

こうたけなつこ
神武夏子 ピアニスト

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。フランス留学後、サティとフランス6人組の音楽に出会い、1999年、プーランク生誕100周年記念コンサートを主催。以後、リサイタルを中心に、サロンコンサート、NHK-FM「名曲リサイタル」出演など、さまざまなかたちでサティとフランス6人組の音楽を紹介するほか、詩人の藤富保男氏と、ピアノと詩の朗読による「詩を奏でる」を各地で公演。2002年、CD「café des six」、2006年、CD「café Poulenc」を発表。
<http://www.kotakenatsuko.net/>

齊藤歩 フルーツィスト
サウンドクリエイター

国立音楽大学付属高等学校を経て、国立音楽大学フルート専攻を首席で卒業。国立音楽大学卒業演奏会、読売新人演奏会に出演。第5回日本アンサンブルコンクール室内楽部門、優秀演奏者賞受賞。2000年、2005年、2009年にモーツァルト青少年管弦楽団首席奏者としてオーストリア公演に参加。日本モーツァルト青少年管弦楽団、モーツァルト・カンマー・オーケストラ首席フルート奏者として活躍。またDTMによる楽曲製作など幅広く活動中。

めぐろパーシモンホール
〒152-0023 東京都目黒区八雲 1-1-1
TEL: 03-5701-2924 FAX: 03-5701-2968

駐車場は駐車台数に限りがございますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

電車：東急東横線都立大学駅より徒歩7分

東急バス：(渋34) 渋谷駅～東京医療センター「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ

